

北海道胆振東部地震から受援力について考えるシンポジウム

これから 防災を 考える



参加無料

参加申込不要

入退場自由

【問合せ】
北海道大学公共政策大学院
院生協議会 運営責任者 下平
toru.shimodaira@hops.hokudai.ac.jp

主催：北海道大学公共政策大学院院生協議会
協賛：北海道大学公共政策大学院



昨年9月に発生した北海道胆振東部地震。

協力して下さるボランティアの方々。

全国から寄せられる支援物資の山。

人の暖かさに感謝する一方で、

混乱する現地では、需要と供給のバランスが

かみ合わない現実がありました。

これからまた起こりうる大規模災害に備え

より円滑な支援体制を構築するには

何が**必要**なのか？

いまいちど、

胆振東部地震から得た課題を教訓に

防災について考えてみませんか？

開催内容

- ① イントロダクション (14:00～14:15)
- ② 講演会 (14:15～16:40)
 - ① 学校法人リズム学園 はやまたこども園園長
井内 聖 氏
〔厚真町のボランティアセンター立上に協力〕
 - ② 厚真町役場 産業経済課経済グループ主事
森田 綾 氏
〔厚真町の支援物資の管理に従事〕
 - ③ 厚真町町民/元新ひだか町地域おこし協力隊
樋口 将士 氏
〔被災者間のコミュニティの維持に貢献〕
- ③ トークセッション (16:50～17:30)

開催日時

2019年 **2月16日 (土)**

14:00 ～ 17:30

(開場13:30)

開催場所

北海道大学文系共同講義棟

8番教室

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目